

頁	訂正箇所	誤	正
17	目次11行目	クラブ「カレン」支配人	クラブ「カレン」経営者
43	本文下段2行目	母もそんなふうにして	母もそんなふうにして
115	注「吉四六劇団」1行目	野呂祐吉	野呂祐吉
144	注「吉四六劇団」3行目	松下龍一	赤瀬川原平
164	本文上段6行目	赤瀬川源平	徳川吉宗による江戸中期の幕政改革（二七一六～四五年）
171	注「享保の改革」1行目	徳川吉宗による享保年間（二七一六～四五年）の幕政改革	徳川吉宗による江戸中期の幕政改革（二七一六～四五年）
185	注「消防団」2行目	国道三号線以南 火事災害の召集	国道三号線以東 火事災害の召集
192	写真説明	（写真提供・長崎玉恵さん）	（写真提供・長崎玉江さん）
237	注「流」5行目	他の六流を加勢	他の五流を加勢
250	本文上段4行目	奈良屋幼稚園	奈良屋幼稚園
280	本文1行目	福岡タクシー協会	福岡市タクシー協会
302	見出	クラブ「カレン」支配人	クラブ「カレン」経営者
302	本文2行目	仕事を探しに	削除
302	本文6行目	炭住街	住宅
302	本文7行目	やがて音信不通となった	終戦後、技術者として足止めされて、昭和二十六年まで帰国できなかった
302	本文9行目	「赤い靴」	「上海」
302	本文14行目	支配人	経営者
303	注「キャバレー」「赤い靴」	キャバレー「赤い靴」空襲で焼け野原となった中洲の街に、最初のキャバレーが建てられたのが一九四八年。その後一九五〇年頃までに大型キャバレー三店が次々と開店し、中洲の夜は少しずつ賑わいを取り戻していく。キャバレー「赤い靴」は、この頃開店した大型店のひとつ。この店のほか、「キャバレー上海」「ダンスホテルの城」「金馬車」「キャンドル」「クラウン」「舶来居酒屋」「夜来香」などが、一流店として人気を博した。	キャバレー「踊り場を設けて客にダンスをさせ、かつ、接待をして客に飲食させる接待飲食等営業の一形態。客はホステスと飲食やダンスをし、バンド演奏やショーを楽しむ。森田さんによれば、東中洲に最初にできたのは「国際キャバレー」（一九四八年）。五〇年には「ハイハット」「カ次いでオーブンス」、五二年には「ハイハット」「カズバ」その後も「金馬車」「大洋」ほか大型店が続々と開店した。六〇年代にかけては、サロンと呼ばれる店も多くあった（サロン小麦）がその走り。また、キャバレーに欠かせないのが音楽で、深見俊次とハッチャ・ジャズ・オーケストラ、中井末男とメデイコ・キューバン・ボーイズ、バンドネオンの佐川峯、バイオリンの小林正之などが人気だった。当時キャバレーには専属の歌手がいて、客が歌を聴く時代だったが、現在はカラオケを置いて客が歌う時代になった、と森田さんは語る。
328	名簿中段17行目	山田裕爾	山田裕爾
329	名簿上段14行目	福岡市教育委員会委員長 福岡市博物館学芸課	福岡市教育委員会教育長 福岡市博物館学芸課学芸係長